

八尾市地域公共交通計画の評価等結果（令和6年4月～令和7年3月）

目標	目標を達成するための取組 （重点施策）	調査方法	達成状況・分析		評価・次年度に向けた課題や取組	備考
7か所ある交通不便地（鉄道駅から800m、バス停留所から300m以遠）を解消する	新たな公共交通の取り組みを全市域で推進	交通不便地において、新たな地域公共交通を運行させたか	●交通不便地は、竹湊、大正、志紀、曙川・高美南、高安、南高安、西郡地域の7か所であったが、令和6年8月に西郡地域で八尾市乗合タクシー「にしごおり号」の運行を開始し、すべて地域の交通不便地を解消した。 ●それぞれの運行地域に対し、地域ヒアリングや利用者アンケートを通じて停留所や運行時間帯等の見直しを検討し、改善を図っている。		●大正、志紀、曙川、高安、南高安の5地域において、地域ヒアリングや利用者への電話アンケートを通じ、変更計画を作成し、令和8年2月より本格運行開始予定。 ●西郡地域において、地域ヒアリングや利用者への電話アンケートを通じ、変更計画を作成し令和7年10月より運行開始予定。	
鉄道駅の数（12駅）、路線バス停留所の数（76停留所）、地域公共交通の利用者数（人/日）を維持する	都市計画道路・区画道路の整備	令和6年度の鉄道駅の数、路線バス停留所の数、地域公共交通の利用者数（人/日）を確認	【鉄道駅の数】 R 2：12駅 R 3：12駅 R 4：12駅 R 5：12駅 R 6：12駅 【路線バス停留所の数】 R 2：76停留所 R 3：76停留所 R 4：76停留所 R 5：76停留所 R 6：76停留所 【近鉄市内8駅の合計】 R 2：33,381（人/日） R 3：35,324（人/日） R 4：38,824（人/日） R 5：39,810（人/日） R 6：39,952（人/日） 【JR市内3駅の合計】 R 2：34,168（人/日） R 3：34,814（人/日） R 4：37,203（人/日） R 5：38,117（人/日） R 6：38,391（人/日） 【Osaka Metro市内1駅の合計】 R 2：5,241（人/日） R 3：5,105（人/日） R 4：5,208（人/日） R 5：5,316（人/日） R 6：5,429（人/日） 【近鉄バス市内59停留所の合計】 R 2：2,909（人/日） R 3：2,947（人/日） R 4：3,569（人/日） R 5：3,583（人/日） R 6：3,439（人/日） 【大阪バス2路線の合計】 R 2：122（人/日） R 3：161（人/日） R 4：178（人/日） R 5：115（人/日） R 6：94（人/日）	●実施（都市計画道路整備率56.2%）	●継続実施。	
	新たなバス路線の開設			●八尾南部地域における新たな路線バスの開設について、地域及び事業者と協議を行った。	●引き続き、地域及び交通事業者と協議を行う。	
	隣接市との連携による公共交通ネットワークの形成			●藤井寺市と公共交通ネットワーク形成に係る協議を実施した。	●引き続き、協議を行う。	
	乗継利便性の向上を図る電子看板（デジタルサイネージ）の拡充			●八尾市広報・公民連携課と連携してデジタルサイネージ導入を検討	●駅前広場の整備等と共に、デジタルサイネージ設置について検討を行う。	
	移動手段の垣根にとらわれない移動を可能とするMaaSの取り組み			●MaaSに関する情報収集	●GTFIS及びMaasに関する情報収集に努める。	
	駅前広場の交通結節点としての整備・機能更新			●近鉄河内山本駅周辺整備事業を実施	●継続実施。	
	公共交通を認知・利用する機会の創出			●八尾市交通マップの更新 ●阪南大学と連携して路線バスの利用促進を実施した。 ●観光・文化財課が八尾市シェアサイクル実証実験を実施	●八尾市交通マップの更新を行う。 ●八尾市シェアサイクルのポート増設を行う。	別紙2「観光・まちあるきマップ」、「謎解きスタンプラリー」
	実施事業の継続及び周知（重度障がい者へのタクシー利用券交付、福祉有償運送等）			●継続実施	●継続実施。	
	運転免許証自主返納の促進			●市HPで啓発 ●府警本部と連携し、返納促進に向けた取り組みの一環として乗合タクシーを啓発	●市HPで啓発に取り組む。 ●府警本部と連携し、返納促進に向けた取り組みの一環として乗合タクシーを啓発する。	
	社会参加の推進をめざした移動困難者の移動支援			●地域のイベント等での乗合タクシー等の広報活動を実施	●継続実施。	
地域公共交通会議の回数（4回/年）	地域公共交通会議の開催	会議開催回数	令和6年度は1回開催。		2回/年を開催。	
地域公共交通の情報発信等で連携した地域（小学校区まちづくり協議会など）の数（28地域/年）	広報紙やホームページなどを使った地域公共交通に関する情報発信	連携した地域（小学校区まちづくり協議会など）の数	●竹湊、大正、志紀、曙川、高安、南高安、西郡地域の7地域において、乗合タクシーの認知度向上に向けた情報発信を地域の祭り、お食事会、イベント、地域紙等で行った。 ●ホームページ等での広報を行った。		●交通不便地において、地域と連携し、乗合タクシーの啓発に取り組む。 ●引き続き、地域と連携した公共交通利用者の増加につながる取り組みを検討する。	